販売用資料

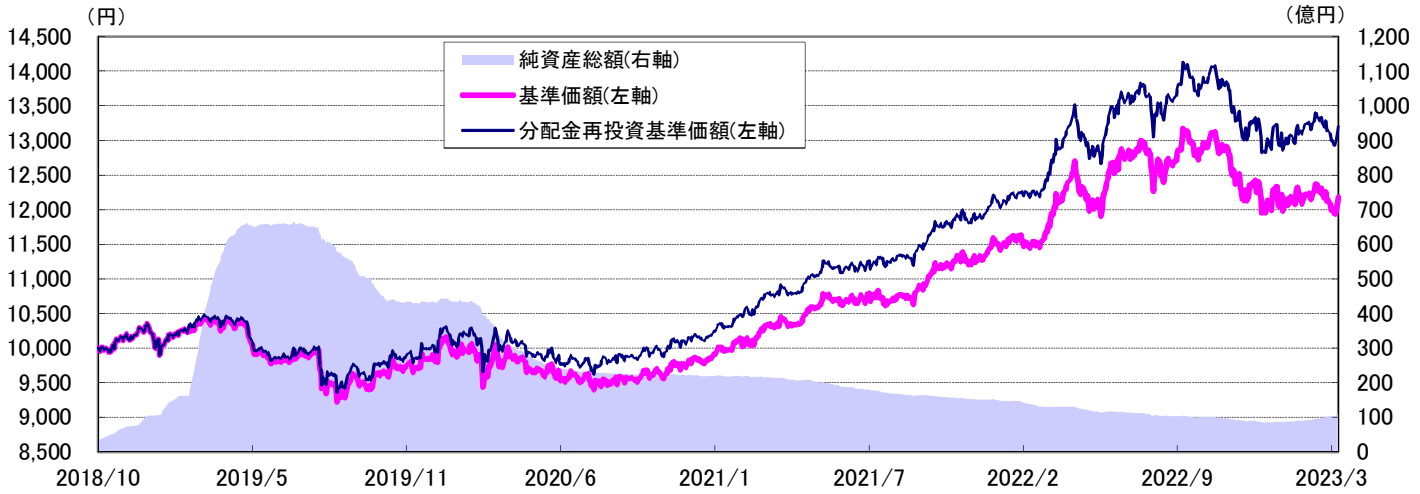
＜月次運用レポート＞
2023年3月31日現在

設定・運用は 岡三アセットマネジメント
お客様専用フリーダイヤル ： ０１２０－０４８－２１４
当社ホームページアドレス ： https://www.okasan-am.jp

中国人民元ソブリンオープン　愛称　夢元（むげん）

追加型投信／海外／債券

設定来の基準価額の推移



※基準価額は1万口当たり、作成基準日現在、年率1.254%(税抜1.14%)の信託報酬控除後です。
※分配金再投資基準価額は、分配金（税引前）を分配時に再投資したものとみなして計算したものです。
※グラフは過去の実績であり、将来の成果を示唆または保証するものではありません。

基準価額	12,185 円
純資産総額	108.3 億円

※基準価額は1万口当たりです。

騰落率	1ヵ月前	3ヵ月前	6ヵ月前	1年前	3年前	設定来
分配金再投資基準価額	▲ 0.47%	2.33%	▲ 4.38%	2.40%	31.50%	32.03%
参考指数	▲ 0.75%	1.64%	▲ 3.09%	3.59%	37.47%	42.18%

※騰落率は、1ヵ月前、3ヵ月前、6ヵ月前、1年前、3年前の各月の月末および設定日との比較です。
　参考指数の騰落率は、当該日前営業日の現地終値を基に算出しております。
※分配金再投資基準価額の設定来騰落率は、1万口当たりの当初設定元本との比較です。
※参考指数は、JPMorgan GBI-EM China Unhedged JPYです。
※参考指数の騰落率は、Bloombergのデータを基に岡三アセットマネジメントが算出しております。

ポートフォリオ構成比率	
公社債	95.4%
（内外国公社債）	(95.4%)
（内先物）	(0.0%)
短期金融商品その他	4.6%
マザーファンド組入比率	99.0%
組入銘柄数	18 銘柄

※マザーファンドを通じた実質比率です
（マザーファンド組入比率を除く）。

最近5期の分配金の推移	
2021/2/10	100 円
2021/8/10	100 円
2022/2/10	110 円
2022/8/10	110 円
2023/2/10	120 円
設定来合計	860 円

※分配金は1万口当たり、税引前です。
運用状況等によっては分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

岡三アセットマネジメント

中国人民元ソブリンオープン　愛称　夢元（むげん）

追加型投信／海外／債券

中国人民元ソブリンマザーファンドの状況

＜組入債券明細表＞

銘柄	利率（%）	償還日	数量（額面（元））	投資比率
中国国債	2.890	2031/11/18	77,500,000	14.0%
中国国家開発銀行債	3.340	2025/07/14	47,000,000	8.6%
中国国債	3.600	2025/09/06	42,500,000	7.9%
中国国債	3.270	2030/11/19	35,000,000	6.5%
中国国債	3.720	2051/04/12	30,000,000	5.9%
中国国家開発銀行債	4.040	2028/07/06	30,000,000	5.7%
中国国債	3.540	2028/08/16	30,000,000	5.7%
中国国債	3.250	2026/06/06	30,000,000	5.5%
中国国債	3.120	2026/12/05	30,000,000	5.5%
中国国債	2.910	2028/10/14	30,000,000	5.5%
中国国債	3.190	2024/04/11	29,000,000	5.3%
中国国債	3.290	2029/05/23	26,000,000	4.9%
中国国債	3.130	2029/11/21	21,000,000	3.9%
中国国家開発銀行債	3.480	2029/01/08	15,000,000	2.8%
中国国家開発銀行債	2.730	2024/11/11	15,000,000	2.7%
中国国家開発銀行債	3.650	2029/05/21	12,500,000	2.3%
中国国債	3.250	2028/11/22	10,000,000	1.9%
中国国家開発銀行債	2.980	2024/01/08	10,000,000	1.8%

※各比率はマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

＜種類別比率＞

種類	投資比率
中国国債	72.4%
中国国家開発銀行債	24.0%

＜ポートフォリオの特性＞

保有債券の平均利回り	2.68%
保有債券の平均直利	3.20%
保有債券の平均残存年数	6.35年
ファンド全体のデュレーション	5.01年

※デュレーションとは投資元本の平均回収年限のことを言います。
また、金利変動に伴う債券価格の変動性を示す指標として用いられ、一般的にこの値が大きい程、
金利変動に伴う債券価格の変動リスクが大きくなります。

岡三アセットマネジメント

中国人民元ソブリンオープン　愛称　夢元（むげん）

追加型投信／海外／債券

投資環境

※人民元／円は、対顧客電信売買相場の当日（東京）の仲値、中国5年国債利回りは当該日前営業日の現地終値です。
（出所：Bloombergデータを基に岡三アセットマネジメント作成）

ファンドマネージャーのコメント

＜投資環境＞

中国の債券市場では、全国人民代表大会（全人代）で発表された2023年度の成長率目標が昨年度の5.5%前後を下回る5.0%前後に設定されたことや、中国人民銀行（中央銀行、PBOC）が預金準備率の引き下げを発表したことを受けて、緩やかな利回り低下（価格は上昇）が進行しました。また、欧米の金融システム不安の高まりが、利回り低下要因として働く場面も見られました。この結果、中国の10年国債利回りは前月末から小幅低下して月末を迎えました。

為替市場では、中国国家統計局発表の2月の製造業及び非製造業購買担当者景気指数（PMI）が堅調な結果となったことを受けて、人民元が対円で上昇してスタートしました。しかし、その後は、全人代で発表された2023年度の成長率目標が5.0%程度にとどまったことに加え、欧米の金融システム不安の高まりを背景に内外金利差の縮小とともに円が全面高の展開となったことから、人民元は対円で下値を探る動きが続きました。ただ、月末にかけては、欧米の金融システム不安が和らいだことなどを受けて、円売りが優勢となり、人民元は対円での下げ幅を急速に縮小することとなりました。この結果、当期間において、人民元は対円で0.8%強の下落となりました。

＜運用経過＞

マザーファンドでは、ファンドへの資金流入増加を受けて、保有債券の買い増しを行うとともに、ファンドの金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションを前月末比で小幅長期化しました。また、ポートフォリオの内訳については、中国国債の投資比率を引き上げ、中国国家開発銀行債の投資比率を引き下げました。

＜今後の運用方針＞

中国債券市場は、現状水準を中心とするもみ合い局面を想定しています。中国経済は、ゼロコロナ政策の解除を受けてサービス消費主導の回復局面が継続すると予想しており、足元の住宅関連指標の持ち直しの動きと併せ、債券利回りの上昇要因として働くと見ています。しかし、中国の輸出低迷が鮮明となる中、欧米の金融システムや景気後退への懸念が残ることや、PBOCが緩和的な金融政策を継続していることが利回り低下要因となり、当面は方向感に欠ける相場展開が続く可能性が高いと判断しています。

為替市場では、米大手地銀の破綻などを受けた米金利の先高観測後退や、米中の今後の景気見通しの違い（景気後退入りが懸念される米国、景気回復基調の継続が予想される中国）を背景に、人民元が対ドルで堅調に推移する展開を想定しています。一方、植田新総裁の誕生を受けて、日銀による長短金利操作（YCC、イールドカーブ・コントロール）の修正や撤廃が円高要因として懸念されるものの、高水準の内外金利差が維持される中で国内投資家の円売りニーズも強いことから、人民元は対円での底堅い動きが続くと見ています。

マザーファンドの運用につきましては、保有銘柄の分散を進めるとともに、ファンドの金利変動リスクを測る尺度であるデュレーションをやや長期化することにより、ポートフォリオの再構築を図る方針です。組入銘柄については、中国国債の投資比率を引き上げる一方、中国国家開発銀行債の投資比率を引き下げる考えです。

※ 今後の運用方針等は、将来の市場環境の変動等により変更される場合があります。また、市場環境等についての評価、分析等は、将来の運用成果を保証するものではありません。

ファンド情報

設　定　日	2018年10月12日
償　還　日	原則として無期限
決　算　日	毎年2月10日および8月10日（休業日の場合は翌営業日）

ファンドの特色

1 中国本土に流通する中国人民元建ての中国のソブリン債*に投資を行います。

＊ファンドにおけるソブリン債とは、国および政策銀行が発行する債券をいいます。
政策銀行…国家開発銀行、中国輸出入銀行、中国農業発展銀行

- 実際の運用は中国人民元ソブリンマザーファンド（以下、「マザーファンド」といいます。）を通じて行います。
- 中国人民元建てソブリン債への投資は、原則として、債券通（ボンドコネクト）を活用して行います。

債券通（ボンドコネクト）とは…

中国本土と香港間の債券相互取引制度で2017年7月にスタートしました。
海外機関投資家は、香港経由で、中国本土の銀行間債券市場での債券投資が可能となりました。

2 運用にあたっては、金利予測やイールドカーブ分析を基に、対象銘柄の流動性を勘案して、ポートフォリオの構築および修正を行います。

3 ソブリン債の実質組入比率は高位を保つことを基本とします。

4 実質組入外貨建資産（人民元建て資産）については、原則として為替ヘッジは行いません。

資金動向、市況動向、投資信託財産規模、投資対象国の規制等によっては
上記のような運用ができない場合があります。

分配方針

毎年2月10日および8月10日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。

- 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マザーファンドの配当等収益のうち投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。
- 分配金額は、委託会社が分配可能額、基準価額水準等を勘案して決定します。

※分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。
※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

投資リスク(1)

基準価額の変動要因

投資者の皆さまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。投資信託財産に生じた利益及び損失は、すべて投資者の皆さまに帰属します。
ファンドは、中国のソブリン債等値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた有価証券等の価格の下落等の影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替相場の変動により損失を被ることがあります。

●主な変動要因

金利変動リスク
金利は、経済環境や物価動向、金融政策、経済政策等を反映して変動します。一般に、金利が上昇した場合には債券の価格は下落し、金利が低下した場合には債券の価格は上昇します。

為替変動リスク
外貨建資産は、為替相場の変動により円換算額が変動します。投資対象通貨に対する円高により、外貨建資産の円換算額は減少し、円安により、外貨建資産の円換算額は増加します。

カントリーリスク
投資対象国・地域等における外貨不足等の経済的要因、政府の資産凍結等の政治的理由、社会情勢の混乱等の影響を受けることがあります。

信用リスク
有価証券等の発行体の破綻や財務状況の悪化、および有価証券等の発行体の財務状況に関する外部評価の変化等の影響により、投資した有価証券等の価格が大きく下落することや、投資資金が回収不能となることがあります。

●その他の変動要因

流動性リスク

※基準価額の変動要因は上記のリスクに限定されるものではありません。

投資リスク(2)

その他の留意点

- ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリングオフ)の適用はありません。
- 投資信託は預金商品や保険商品ではなく、預金保険、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関が取り扱う投資信託は、投資者保護基金の対象とはなりません。
- ファンドは、大量の解約が発生し短期間で解約資金を手当てする必要が生じた場合や主たる取引市場において市場環境が急変した場合等に、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性や、換金申込の受付が中止となる可能性、換金代金の支払が遅延する可能性があります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合があるため、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。また、投資者の購入価額によっては、分配金の一部または全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりが小さかった場合も同様です。
- ファンドは、ファミリーファンド方式で運用を行います。ファンドが投資対象とするマザーファンドを他のベビーファンドが投資対象としている場合に、当該他のベビーファンドにおいて追加設定および一部解約等がなされた場合には、その結果として、マザーファンドにおいても売買等が生じ、ファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

中国人民元建てソブリン債投資に関する主なリスクおよび留意点

- 中国の証券市場および証券投資に関する枠組みには、様々な制限および制約が設けられています。中国当局の政策変更等により、現在の規制・制約等が変更された場合、新たな規制等が設けられた場合、あるいは税制等が変更された場合、ファンドの基準価額が大きく影響を受けることや、ファンドの換金請求代金の支払いが遅延したり、投資信託財産の一部の回収が困難となる可能性があります。
- ボンドコネクトを通じた中国人民元建てソブリン債への投資に際し、取引通貨はオフショア人民元の為替レートが適用されます。オフショア人民元と中国本土のオンショア人民元の為替レートの値動きは乖離する場合があります。

お申込みメモ

購入単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
購入価額	購入申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社の定める期日までにお支払い下さい。 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
換金単位	販売会社が定める単位 ※詳しくは販売会社にご確認下さい。
換金価額	換金申込受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額を控除した価額
換金代金	換金申込受付日から起算して、原則として7営業日目から販売会社を通じてお支払いします。
申込締切時間	原則として、午後3時までとし、販売会社所定の事務手続きが完了した場合に、当日の受付として取り扱います。
換金制限	ありません。
購入・換金申込不可日	以下に該当する日は、購入・換金申込の受付を行いません。 ・中国の銀行休業日 ・中国の銀行休業日が3日以上連続（土曜日、日曜日を除きます。）する場合、休日の期間開始日より4営業日前までの期間
購入・換金申込受付の中止及び取消し	取引所における取引の停止、外国為替取引の停止、決済機能の停止、その他やむを得ない事情（投資対象国における非常事態による市場の閉鎖もしくは流動性の極端な減少等）があるときは、購入・換金申込の受付を中止することや、すでに受付けた購入・換金申込の受付を取消すことがあります。
信託期間	原則として無期限（2018年10月12日設定）
繰上償還	受益権口数が10億口を下回ることとなった場合、やむを得ない事情が発生した場合等には繰上償還となることがあります。
決算日	毎年2月10日および8月10日（休業日の場合は翌営業日）
収益分配	年2回、収益分配方針に基づいて収益の分配を行います。 「分配金再投資コース」の場合、収益分配金は、税金を差し引いた後、決算日の基準価額で再投資します。
信託金の限度額	5,000億円
公告	原則として、電子公告の方法により行い、次のアドレスに掲載します。 https://www.okasan-am.jp
運用報告書	毎決算時および償還時に交付運用報告書を作成し、販売会社を通じて交付します。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用		
購入時手数料	購入金額(購入価額×購入口数)に、販売会社が独自に定める購入時手数料率を乗じて得た額 **購入時手数料率の上限は、3.3%(税抜3.0%)です。** 購入時手数料率は変更となる場合があります。 詳しくは販売会社にご確認下さい。	ファンドの商品説明および販売事務手続き等の対価として販売会社に支払われます。
信託財産留保額	**1口につき、換金申込受付日の翌営業日の基準価額×0.1%**	
投資者が信託財産で間接的に負担する費用		
運用管理費用(信託報酬)	**純資産総額×年率1.254%(税抜1.14%)**	

配分			
	委託会社	年率0.55%(税抜)	委託した資金の運用の対価です。
	販売会社	年率0.55%(税抜)	運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価です。
	受託会社	年率0.04%(税抜)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価です。

その他費用・手数料	監査費用:純資産総額×年率0.0132%(税抜0.012%) 有価証券等の売買に係る手数料、投資信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用、海外における資産の保管等に要する費用、受託会社の立替えた立替金の利息、借入金の利息等を投資信託財産でご負担いただきます。なお、マザーファンドの当該費用につきましては、間接的にご負担いただきます。 ※運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことはできません。

※運用管理費用(信託報酬)、監査費用は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。なお、毎計算期末または信託終了のときに投資信託財産から支払われます。その他費用・手数料(監査費用を除きます。)はその都度、投資信託財産から支払われます。

※ファンドに係る手数料等につきましては、運用状況等により変動する費用があることから、事前に合計金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を示すことはできません。

委託会社および関係法人の概況

委　託　会　社　　岡三アセットマネジメント株式会社　（ファンドの運用の指図を行います。）

金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第370号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

受　託　会　社　　三菱UFJ信託銀行株式会社　（ファンドの財産の保管及び管理を行います。）

販売会社について

受益権の募集の取扱い、投資信託説明書（交付目論見書）、投資信託説明書（請求目論見書）及び運用報告書の交付の取扱い、解約請求の受付、買取請求の受付・実行、収益分配金、償還金及び解約金の支払事務等を行います。なお、販売会社には取次証券会社が含まれる場合があります。

商号	登録番号	加入協会			
		日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会
（金融商品取引業者）					
岡三証券株式会社	関東財務局長（金商）第53号	○	○	○	○
岡三にいがた証券株式会社	関東財務局長（金商）第169号	○			
アイザワ証券株式会社	関東財務局長（金商）第3283号	○	○		
auカブコム証券株式会社	関東財務局長（金商）第61号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	関東財務局長（金商）第44号	○		○	○
三縁証券株式会社	東海財務局長（金商）第22号	○			
Jトラストグローバル証券株式会社	関東財務局長（金商）第35号	○			
島大証券株式会社	北陸財務局長（金商）第6号	○			
内藤証券株式会社	近畿財務局長（金商）第24号	○			○
長野證券株式会社	関東財務局長（金商）第125号	○			
フィデリティ証券株式会社	関東財務局長（金商）第152号	○	○		
益茂証券株式会社	北陸財務局長（金商）第12号	○			
松井証券株式会社	関東財務局長（金商）第164号	○		○	
マネックス証券株式会社	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	○
水戸証券株式会社	関東財務局長（金商）第181号	○	○		
楽天証券株式会社	関東財務局長（金商）第195号	○	○	○	○
愛媛証券株式会社	四国財務局長（金商）第2号	○			
香川証券株式会社	四国財務局長（金商）第3号	○			
三晃証券株式会社	関東財務局長（金商）第72号	○			
JIA証券株式会社	関東財務局長（金商）第2444号	○			○
（登録金融機関）					
株式会社イオン銀行	関東財務局長（登金）第633号	○			
株式会社SBI新生銀行(委託金融商品取引業者：マネックス証券株式会社)	関東財務局長（登金）第10号	○		○	
株式会社大分銀行	九州財務局長（登金）第1号	○			
株式会社福島銀行	東北財務局長（登金）第18号	○			

※岡三証券株式会社は、一般社団法人日本暗号資産取引業協会にも加入しております。

ご注意

- 本資料は岡三アセットマネジメント株式会社が作成した販売用資料です。購入の申込みに当たっては、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので必ず内容をご確認のうえ、投資判断はお客様ご自身で行っていただきますようお願いします。投資信託説明書（交付目論見書）の交付場所につきましては「販売会社について」でご確認ください。
- 本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。
- 本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。
- 本資料は当社が信頼できると判断した情報を基に作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。